



主力商品 かけ割り氷／ダイヤアイス／ブロック氷

○本社所在地：三重県津市白塚町4771-2

○事業概要：製氷、各種加工氷の製造・販売、営業冷蔵倉庫

○常時使用する従業員：24名

（2024年11月時点）

○現在の売上高：11億円

（2024年11月期）

○法人番号：2190001000631

○Web：https://www.chuseiice.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
長野 浩也

氷で世界の暮らしにうるおいを。

私たち中勢製氷冷蔵株式会社は、1948年の創業以来、地域の水産業から始まり、時代の変化とともに食用氷や業務用氷など多様なニーズに応えてまいりました。今後は“国内ナンバーワンの製氷メーカー”としての地位を確立し、さらに“世界市場で選ばれる氷ブランド”となるべく、品質・技術・供給体制すべてを磨き上げ、2035年に売上高100億円を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年の100億達成に向け、ブルーオーシャンである海外へ向けた輸出事業を拡大していき、企業成長を目指す。

課題

- ・海外の安全基準を満たす工場・物流体制を構築
- ・海外取引に係る認証制度の取得
- ・海外、特にアメリカ・オーストラリア・アジア・中東エリアの市場開拓
- ・高品質かつ大量生産可能な設備の充実

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・アメリカの認証制度を満たす新たな工場兼物流倉庫の建築
- ・米国市場におけるFSMA対応体制の構築と販路拡大（Walmart、Costco、JFC等との取引）
- ・アジア市場（シンガポール、タイ、香港）への輸出拡大
- ・AI・IoTを活用した製氷ラインの自動化などスマートファクトリー化による生産性向上
- ・コールドチェーン管理の徹底とトレーサビリティ強化
- ・国内外での展示会への出展と商社と連携した販路開拓

実施体制

- ・HACCP認証コンサルタント（株）へ委託する。
- ・商社（JFCジャパン株式会社、株式会社クラモト水産など）と連携し、海外販路の拡大を図る。
- ・海外展開を本格化させるため、2027年内を目標に「海外事業部」を新設し、専任人材を新規雇用する。
- ・商社との提携先を5社まで拡大し、世界各地からの多様な受注に柔軟に対応できる体制を構築する。
- ・関東方面に営業拠点を設置し、国内外との取引における情報・交渉のハブ機能を担う。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

【主な取組み】

- 2025年度：海外事業部準備・国内ルート深耕
- 2026年度：第3工場兼物流倉庫新築（生産能力+50%）、FSMA取得完了
- 2027年度：新設備定着、北米向け輸出本格化
- 2028年度：第4工場稼働・OEM増産、アジア販路拡大
- 2029年度：商社提携5社体制
- 2030年度：海外量販店直納開始（Walmart・Costco等）
- 2031年度：高付加価値商品（ダイヤアイス等）の伸長
- 2032年度：第4工場増設ライン増強、EC輸出開始
- 2033年度：グローバルブランド定着、追加販社との契約
- 2034年度：国内横ばい・海外深耕による100億円超え

